

○二風谷ダム（ダム見学）

二風谷ダム全景



（施設概要）

二風谷ダムは、沙流川総合開発事業として平取ダムとあわせ2つの多目的ダムにより沙流川流域の「洪水調節」、「流水の正常な機能の維持」、「水道用水の供給」、「発電」の目的につくられたダムです。二風谷ダムは、昭和61年9月にダム本体建設に着手し、平成10年4月に管理に移行しました。特徴的な魚道を持つダムです。

- （見学箇所） 二風谷ダム資料室、
堤頂部、魚道
- （見学時間） 60分程度
- （見学可能人数） 目安10名程度
最大12名
- （施設までのアクセス） 日高富川ICから
国道237号日高方面に車で
30分程度

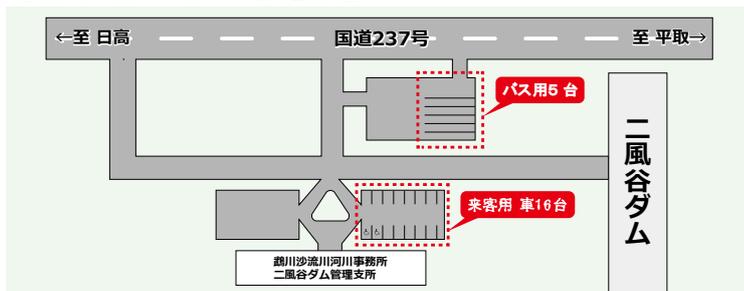


↑ 資料室
魚道 →



○二風谷ダム（ダム見学）

【駐車場・その他施設】



【位置図】



【観光情報ほか】

二風谷ダムが位置する平取町二風谷地区は、アイヌ文化を色濃く残す地区であり、ダム周辺には「アイヌ文化博物館」や昔のアイヌ集落を再現した「コタン」などの観光施設があります（二風谷ダムから車で3分程度）。

【注意事項】

【見学前】感染症対策（検温、マスク着用、指先消毒）にご協力ください。

【見学中】ヘルメットを着用してください（ダムから貸出）。見学は徒歩移動となります。なお、魚道には、高低差20m程度の階段が含まれます。また、ダム職員が広報資料として見学状況を撮影することがございます。

